平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月6日

上場会社名　株式会社宮入バルブ製作所　　上場取引所　東
コード番号　6495　URL　http://www.miyairi-valve.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 平綿孝之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　総務部長　(氏名) 市川　浩　TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,175	△9.0	79	24.3	73	16.2	63	11.2
24年3月期第2四半期	2,389	△6.5	64	△55.0	63	△53.5	56	△60.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.32	―
24年3月期第2四半期	1.19	1.11

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,883	3,318	48.2
24年3月期	6,792	3,279	48.3

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　3,318百万円　24年3月期　3,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	△11.9	57	△68.4	41	△77.6	31	△72.7	0.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	48,849,935 株	24年3月期	48,849,935 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,047,632 株	24年3月期	1,047,632 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	47,802,303 株	24年3月期2Q	47,802,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
４．補足情報 …… 9
生産、受注及び販売の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間の売上高は、陸上輸送用弁やバルク貯槽用弁、医療機器用弁類が好調に推移しました。液化石油ガス容器用弁につきましては、容器再検査数量の落ち込みにより販売数量が減少し販売価格も値下がり傾向であった事、また、鉄鋼製弁類につきましては設備投資減退のあおりを受け売上高が減少しました。黄銅屑につきましては、屑発生数量は増加しましたが黄銅材価格が下落した為、屑売上高は減少しました。

その結果、第２四半期累計期間の売上高は2,175百万円（前年同期比9.0％減）となりました。

収益面におきましては、製品売上高が全般的に減少したものの、主として主要原材料である黄銅材の購入価格が当第１四半期に引き続き下落基調で推移したこと等により、売上総利益率は前年同期比較で1.5ポイント改善し、営業利益は79万円（前年同期比24.3%増）、経常利益は73百万円（前年同期比16.2%増）、四半期純利益は63百万円（前年同期比11.2%増）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて、138百万円増加して3,486百万円となりました。これは主に、借入金の増加等に伴う現金及び預金の増加201百万円およびたな卸資産の増加93百万円による一方で、受取手形及び売掛金の減少170百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、46百万円減少して3,397百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少28百万円および投資有価証券の減少33百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、91百万円増加して6,883百万円となりました。

（負債）

流動負債は前事業年度末に比べて、123百万円増加して1,339百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加200百万円による一方で、流動負債その他の減少69百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、71百万円減少して2,225百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少33百万円および社債の減少20百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、52百万円増加して3.565百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前事業年度末に比べて、39百万円増加して3,318百万円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益により63百万円増加する一方で、その他有価証券評価差額金が23百万円減少したためです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の48.3%から48.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、189百万円増加（前第２四半期累計期間は32百万円の増加）して967百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は88百万円（前第２四半期累計期間は118百万円の増加）となりました。これは主に、税引前四半期純利益73百万円を計上したこと、たな卸資産の増加93百万円および売上債権の減少372百万円ならびに割引手形の減少202百万円によるためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は50百万円（前第２四半期累計期間は33百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出26百万円によるためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は151百万円（前第２四半期累計期間は52百万円の減少）となりました。これは主に、短期借入れによる収入280百万円、短期借入金の返済による支出79百万円および長期借入れによる収入100百万円ならびに長期借入金の返済による支出127百万円によるためです。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年11月５日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成25年３月期第２四半期（累計）の業績予想を修正しましたが、通期業績予想につきましては変更ございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第２四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,031,855	1,233,698
受取手形及び売掛金	1,423,551	1,253,307
商品及び製品	612,890	707,668
仕掛品	66,167	32,051
原材料及び貯蔵品	326,911	359,413
その他	37,579	48,285
貸倒引当金	△150,586	△147,995
流動資産合計	3,348,370	3,486,428
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	134,528	132,049
構築物（純額）	27,895	26,040
機械及び装置（純額）	188,185	167,916
車両運搬具（純額）	536	382
工具、器具及び備品（純額）	22,638	19,051
土地	2,506,900	2,506,900
リース資産（純額）	4,361	3,885
有形固定資産合計	2,885,045	2,856,226
無形固定資産	48,677	42,360
投資その他の資産		
投資有価証券	164,480	130,644
長期貸付金	3,526,954	3,515,962
その他	336,157	363,501
貸倒引当金	△3,517,464	△3,511,472
投資その他の資産合計	510,127	498,635
固定資産合計	3,443,851	3,397,222
資産合計	6,792,221	6,883,650

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	558,436	546,283
短期借入金	53,334	254,000
1年内返済予定の長期借入金	224,378	230,217
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
未払法人税等	19,256	18,224
賞与引当金	54,796	54,207
その他	265,620	196,374
流動負債合計	1,215,822	1,339,308
固定負債		
社債	140,000	120,000
長期借入金	732,028	698,845
再評価に係る繰延税金負債	854,864	854,864
退職給付引当金	518,372	515,206
役員退職慰労引当金	23,697	21,154
その他	28,011	15,782
固定負債合計	2,296,975	2,225,852
負債合計	3,512,797	3,565,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,507,423	3,507,423
資本剰余金	1,549,401	1,549,401
利益剰余金	△3,209,651	△3,146,648
自己株式	△157,210	△157,210
株主資本合計	1,689,961	1,752,965
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,814	1,877
土地再評価差額金	1,563,647	1,563,647
評価・換算差額等合計	1,589,461	1,565,524
純資産合計	3,279,423	3,318,489
負債純資産合計	6,792,221	6,883,650

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	2,389,774	2,175,639
売上原価	1,902,230	1,698,913
売上総利益	487,544	476,725
販売費及び一般管理費	423,536	397,175
営業利益	64,007	79,550
営業外収益		
受取利息	159	99
受取配当金	552	575
助成金収入	4,397	－
貸倒引当金戻入額	7,550	8,582
その他	9,948	5,080
営業外収益合計	22,607	14,337
営業外費用		
支払利息	6,125	9,479
社債利息	415	684
手形売却損	7,340	5,218
社債発行費	6,217	－
その他	2,940	4,649
営業外費用合計	23,038	20,030
経常利益	63,576	73,858
特別損失		
固定資産除却損	879	－
特別損失合計	879	－
税引前四半期純利益	62,696	73,858
法人税、住民税及び事業税	6,051	10,854
法人税等合計	6,051	10,854
四半期純利益	56,645	63,003

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	62,696	73,858
減価償却費	53,936	46,775
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7,550	△8,582
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,961	△588
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△14,006	△3,166
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	859	△2,543
受取利息及び受取配当金	△711	△675
支払利息	6,540	10,163
固定資産除却損	879	－
売上債権の増減額（△は増加）	23,287	372,891
たな卸資産の増減額（△は増加）	47,179	△93,163
仕入債務の増減額（△は減少）	11,098	△12,153
未払消費税等の増減額（△は減少）	11,930	△4,220
割引手形の増減額（△は減少）	△46,435	△202,431
その他	△15,566	△66,046
小計	136,099	110,117
利息及び配当金の受取額	679	648
利息の支払額	△6,644	△9,809
法人税等の支払額	△11,981	△12,102
営業活動によるキャッシュ・フロー	118,153	88,853
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,055	△26,119
投資有価証券の取得による支出	△289	△408
貸付金の回収による収入	12,550	10,991
定期預金の増減額（△は増加）	17,997	△12,000
その他	△22,360	△22,874
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,158	△50,411
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	280,000
短期借入金の返済による支出	△83,334	△79,334
長期借入れによる収入	50,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△75,844	△127,344
社債の発行による収入	200,000	－
社債の償還による支出	△40,000	△20,000
新株予約権付社債の償還による支出	△200,000	－
配当金の支払額	△8	－
その他	△3,632	△1,922
財務活動によるキャッシュ・フロー	△52,818	151,399
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	32,176	189,842
現金及び現金同等物の期首残高	858,130	777,755
現金及び現金同等物の四半期末残高	890,307	967,598

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第２四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品種類等	生産高（千円）	前年同四半期比（％）
容器用弁	1,009,407	△9.2
LPG用弁類・機器	739,320	△4.8
その他弁類・機器	114,197	20.5
その他	17,718	△27.2
合計	1,880,644	△6.3

（注）１　金額は、販売価格によっております。
　　２　上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第２四半期累計期間の受注実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品種類等	受注高（千円）	前年同四半期比（％）	受注残高（千円）	前年同四半期比（％）
容器用弁	916,359	△8.1	27,782	△57.9
LPG用弁類・機器	782,074	△8.3	262,366	△30.4
その他弁類・機器	132,415	2.1	81,342	△31.4
その他	64,248	△28.4	12,408	△32.5
合計	1,895,098	△8.4	383,899	△33.8
（うち輸出高）	60,010	△66.5	36,611	△81.1

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第２四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品種類等	販売実績（千円）	前年同四半期比（％）
容器用弁	947,145	△10.1
LPG用弁類・機器	759,996	△10.0
その他弁類・機器	121,373	17.1
その他	66,978	△24.6
屑売上高	280,144	△6.5
合計	2,175,639	△9.0
（うち輸出高）	56,646	△44.8

（注）上記金額には、消費税等は含まれておりません。